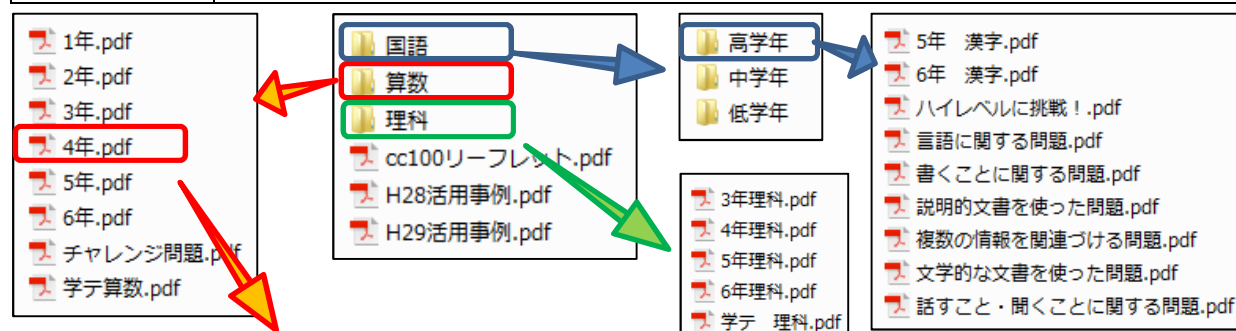


ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概要	
学 校 名	市川市立稲荷木小学校
活用の仕方	○県のホームページから一括してダウンロードしたファイルを校内共有フォルダ内に保存 ⇒ 各担任が必要に応じて使用 ・ファイルの内容を一覧にした表を各担任に配付 ○算数の少人数指導で使用 ○朝学習や家庭学習で使用 ○放課後の学習会「まなびくらぶ」（希望制）で使用
成 果 等	各教科で、類似問題を繰り返し解くことで理解を深めることができた。特に少人数指導や、「まなびくらぶ」で活用することで、苦手克服を進めることができた。ホームページから校内共有フォルダ内に保存したことにより、利用しやすい環境になった。



「ちばっ子チャレンジ100」小4 算数 目次

1	「四則計算1」
2	「四則計算2」
3	「四則計算3」
4	「1けたでわるわり算の筆算1」
5	「1けたでわるわり算の筆算2」
6	「1億をこえる数」
7	「小数1」
8	「小数2」
9	「2けたでわるわり算の筆算1」
10	「2けたでわるわり算の筆算2」
11	「がい数」
12	「がい数の計算」
13	「小数×整数」
14	「小数÷整数」
15	「分数」
16	「角とその大きさ」
17	「面積」
18	「垂直・平行と四角形」
19	「直方体と立方体」
20	「折れ線グラフ」
21	「整理のしかた」
22	「変わり方」
23	「式と計算の順じよ」



少人数指導の様子
児童と確認しながら学習を進める

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	船橋市立高根小学校
活用の仕方	算数を中心にプリントアウトし、低・中・高のブロックごとに管理し家庭学習の一環として実施している。 プリントはブロックごとの活動室で保管し、原版は職員室で保管している。実施の仕方は低・中・高のブロックに分けそれぞれの実態に応じた形で活動している。
成 果 等	職員が家庭学習などのためのプリント作成にかかる時間を縮減することができた。 児童の成果においては、算数科における校内研究の取り組みと照らし合わせ、その成果を検証していく必要がある。学習意欲の向上につながればよいと考えている。

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

パワーアップタイム	
学 校 名	習志野市立秋津小学校
活用の仕方	「ちばっ子チャレンジ100」を授業のみならず、家庭学習や自習課題など幅広い場面で活用している。加えて、本校では毎週火・水・金曜日を「パワーアップタイム」と設定し、全学年で統一して朝学習に取り組んでいる。
成 果 等	基礎・基本の問題の経験を積むことで学習に自信が持て、自身の考えを発表したり書いたりできる児童が増えている。そのため、授業中の話合いに積極的に取り組むようになり、成長を感じている。職員の課題作成時間の短縮にもなっている。

【本校の朝学習「パワーアップタイム」の内容】

月	火	水	木	金
朝読書	国語（漢字）	算数（計算）	朝読書	選択（応用）

毎週火・水・金曜日には継続して、パワーアップタイムとして「ちばっ子チャレンジ100」の問題文をプリントアウトして活用している。オープンスペースや廊下にロッカーを置き、自分の学習進度に合わせてプリントを進めている。

また、月に一度「とんぼセミナー」という放課後補習教室を開き、担任や異学年の担任に加え少人数指導教諭や、必要に応じ養護教諭などが参加して指導に当たる時間を作っている。その時にもプリントを活用して、指導に当たっている。

※夏休み、近隣の県立高等学校より、教職希望の生徒を募ってもらい児童の補習（夏休み補習教室）学習を行っている。その時にもプリントを活用して、指導に当たっている。



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	八千代市立大和田小学校
活用の仕方	国語, 算数, 理科の問題をプリントアウトし, 職員室の棚に保管した。自習の時の課題や, 宿題として, 担任が必要な時に印刷して活用できるように工夫した。
成 果 等	特に, 国語, 算数の基礎学力の定着に効果があった。本校では, 月例テストを行っているが, その問題作成の参考にもなった。また, 職員が課題の作成にかかわる時間を削減することにもつながり, 働き方改革にもつながった。 

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	浦安市立浦安小学校
活用の仕方	理科の授業で、学期末に学習内容を定着させることを目的にし、高学年版のページを活用した。学習した内容の単元のプリントを複数用意し、児童が自分で復習したい内容を選択して、問題に取り組んだ。
成 果 等	「ちばっ子チャレンジ100」の内容は、基本的な内容がしっかりと網羅されているので、児童が学習内容を頭の中で整理することに役立った。児童の思考に合わせて内容が構成されているので、児童が自らの力で取り組みやすく、主体的に問題に取り組んでいた。



プリントで問題に取り組んでいる様子



答え合わせをしている様子

ちばっ子チャレンジ100 活用事例

概要	
学 校 名	松戸市立幸谷小学校
活用の仕方	「親子プリントの日」を設定し、ちばっ子チャレンジ100の「問題」と「解答・解説」を両面に印刷したものを児童に配付し、宿題として取り組んでいる。その際、保護者に丸付けをお願いしている。
成 果 等	児童の家庭学習の様子や、学習の理解度に保護者に関心を持ってもらえるようになった。このことによって、学習について家庭で話題にしてもらったり、励ましてもらったりすることで、児童の基礎的な学力向上の一つの手立てになっている。

保護者への趣旨説明

「親子プリントの日」について

さわやかな新緑の季節となりました。学校内は校庭で元気に遊ぶ子どもたちの声が響いています。保護者の皆様にも益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、学校日より「けんばなし」でもお伝えたとおり、下記の要領で今月より月に2日程度「親子プリントの日」を行いたいと思います。ご理解及びご協力願います。

記

- 1、目的
 - ・児童の基礎的な計算力を伸ばす。
 - ・保護者の方に児童の算数の理解の様子を知っていただき、家庭での話題にすることにより、児童の基礎的な学力の向上の一つの手立てとする。
- 2、内容

裏面に答えの付いたプリントを宿題で持たせます。児童が問題を解き終わった後、保護者の方が裏面の答えを見て○つけをしていただき、次の登校日（月曜になるかと思いますが）に児童に持たせていただきたいと思います。
- 3、回数

月2回程度（けんばなしでお知らせします。）

保護者の方の仕事等で多忙な場合は、○つけをしていない状態で（児童は宿題はやりませう）学校に持たせていただいても大丈夫です。無理のない形でご協力いただければと思います。

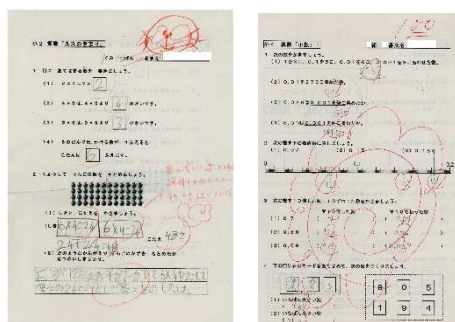
お知らせの学校便り行事予定

JANUARY 1月の行事予定

11	金	発育測定3・4年 親子プリントの日
8	火	登校前10分～10分 委員会活動 平常
9	水	校内書読み初め本
10	木	読み聞かせ1・2年 発育測定5・6年 市立初級代表者選 放課後算数教室5年
11	金	発育測定3・4年 親子プリントの日
12	土	スクールガード 18:00
13	日	【成人の日】
14	月	2年 出前授業 放課後算数教室4年 学校徴収金引落日 児童集会（児童会交代式）
15	火	3年 博物館見学 6年 英語学力実態調査 1年 出前授業
16	水	2月 行事予定 1日（金）入学説明会 8日（金）全学年学力 26日（火）6年生を送 28日（木）1～5年
20	日	千歳研 短縮日課4時間 下校13:00 PTA連絡協議会
21	月	4年 校内初選取 クラブ活動
22	火	5年 SNS講座
23	水	読み聞かせオハナ5・6年 校内書読み初め本
24	木	5年 高齢者体験学習 親子プリントの日 LAT3-5年
25	金	ニッケ杯50周年記念大会
26	土	クラブ練習会
27	日	クラブ練習会
28	月	1・2年
29	火	1・2年
30	水	1・2年
31	木	1・2年

25 金 LAT3・6年
5年 高齢者体験
親子プリントの日

丸をつけてもらったプリント



保護者からの感想

- ・子供の学習に介入しやすいので、もっとやってほしい。（2年保護者）
- ・ストレスなく楽しんでやっている。（3，6年保護者）
- ・子供が、こんなことをやっている、これができれば OK という指標になるので助かります。（5年保護者）

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	松戸市立北部小学校
活用の仕方	「ちばっ子チャレンジ100」をすべて印刷し、算数教室の専用棚に配置し、いつでも教材を手にとれるよう環境を整えている。昼休みに「計算すいすいタイム」を設定し、子供が教材を選び計算練習を進める。裏面に解答を印刷し、自学自習と教職員と学習ボランティアによる丸付けがしやすいようにしている。
成 果 等	実施日；水曜日と木曜日の二日間 13時00分から13時20分 対象；1～6年生の希望者 環境等；ちばっ子チャレンジ100専用棚 120ポケット 参加児童別個別ファイル 計算力を身に付けさせること、高めることを目標にした講座を2学期から開設した。教師が声掛けして参加を促す場合もあるが、算数教室40席が満席近くなる日も。教師と学習ボランティアが6～10人前後で指導支援にあたるため、参加児童の採点待ち時間がない。進んで学習する環境は子供の学びに向かう力を高めることに結びつく。今後、発展的課題に取り組むことができる環境整備も視野に入れている。  

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	野田市立柳沢小学校
活用の仕方	全国学力・学習状況調査に向けて、土曜授業などで繰り返し取り組んだ。児童の書く能力が向上した。 また、少人数指導等講師（市職員）を活用した少人数授業で、学習状況に応じて応用問題として活用した。
成 果 等	クラス全体で取り組んだときは、見通し→自力解決→近くの人と相談→みんなの前で考えを発表する。というように、学び合いを上手く活用して取り組む事ができた。 どの問題も子供達に問いが生まれるような問題で「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラムを取り組みやすかった。

- ・生活に即した問題があり、授業づくりの参考になりました。今後の教材研究に生かしたいです。（5年担任）
- ・説明させる問題が多く、児童に取り組ませた時に説明の仕方を教える良い機会になりました。接続詞など、大事な言葉は何度も使うことで使えるようになると思うので、どんどん取り組ませました。（6年担任）
- ・少人数授業では、基礎的な問題では物足りないような、学習が進んでいる児童に知的な好奇心を与えることができた。（市講師）
- ・とてもおもしろかった。こういう問題をもっとやりたい。（児童）
- ・難しかったけれど、解けたときにすっきりした。（児童）

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	野田市立福田第一小学校
活用の仕方	国語、算数、理科の全ての問題をプリントアウトし、職員室の棚に原版としてファイリングしている。主に算数の問題が良く活用され、担任及び担任外職員が印刷し、朝自習の課題、家庭学習、土曜授業の課題として活用している。算数のチャレンジ問題は、学力の高い児童への課題として、土曜授業での取組に活用している。
成 果 等	单元ごとに問題が整理されているため、児童の課題に即して、問題の選定ができる。そのため、ポイントを絞って復習することができ、基礎・基本の定着が図られる。第6学年で実施した全国学力・学習状況調査では、すべての科目において全国平均を上回ることができた。



【土曜授業での活用方法】

1. 担任による課題の選定
2. 学校事務支援員や担任以外による問題の印刷
3. 問題を児童に配付し、担任・土曜授業アシスタント・担任以外等の複数の指導者による支援及び丸付け

【職員室の棚にファイリング】

ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	柏市立富勢西小学校
活用の仕方	主に算数において、①授業、②マスクエ教室、③柏市放課後子ども教室等で活用している。担任とサポート教員、地域の方々が連携を図り、プリントの準備や採点等を分担している。また、取り組んだ結果をもとに児童の実態を把握し、事後の授業改善や指導に生かしている。
成 果 等	担任とサポート教員の連携を密にすることで、授業の進度や児童の実態に合わせて活用することができた。その結果、柏市学力・学習状況調査では、基礎的な内容について（特に「数と計算」「量と測定」の領域）学力向上が見られた。また、児童のつまずきが把握でき、日々の授業改善や指導に生かすことができた。

【活用例】

①「授業」での活用

- ・ 单元ごとの復習課題として活用。
- ・ 担任とサポート教員が連携を図る。
- ・ 児童の実態によって個別指導を行う。

②「マスクエ教室」での活用

- ・ 火曜日と金曜日の昼休みに実施。
- ・ 児童の自主的な学習の場。
- ・ 担任とサポート教員が支援。
- ・ 異学年の学び合いの場。



②マスクエ教室

専用の教室を使用しているので、自然と異学年の学び合いが生まれている。



③「柏市放課後子ども教室」での活用

- ・ 参加を希望した児童が取り組む補習学習。
- ・ 地域の方々の学習支援。

③柏市放課後子ども教室

事前に解答を準備しているので、地域の方々も活用しやすい。

ちばっ子チャレンジ100

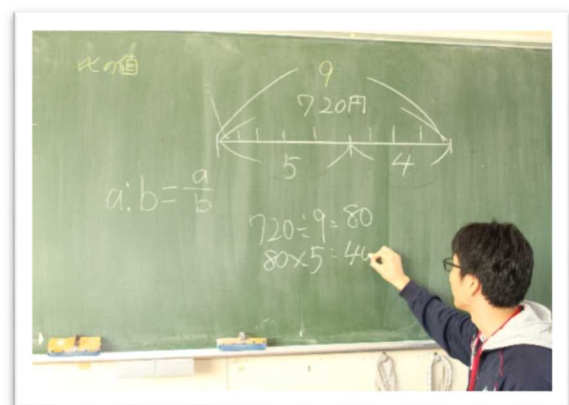
活用事例

概 要	
学 校 名	流山市立西深井小学校
活用の仕方	全校で毎週水曜日に実施している、朝学習（算数タイム）において課題のひとつとして活用し基礎・基本の定着を図っている。20分間の取組を教職員で協力し、チームティーチングで実施している。
成 果 等	単元ごとに問題が整理されているため使用する問題を選定しやすく、第6学年では全国学力・学習状況調査の算数を分析して、苦手な単元の復習に取り組んだ。同じ内容のものを繰り返し解くことで、児童が自信を持ち学習意欲の向上へとつながっている。



20分の朝学習のうち後半5分は
つまずきやすい内容についてポ
イントの解説をしている。

毎週水曜日の朝自習(算数タイム)
既習事項の復習を中心に活用し
基礎・基本問題が解けた児童は
チャレンジ問題に取り組んでい
る。



ちばっ子チャレンジ100

活用事例

概 要	
学 校 名	我孫子市立湖北台西小学校
活用の仕方	国語と算数のチャレンジ問題をプリントアウトし、授業の導入で活用した。また、教科書の補充問題として、単元に合った、ドリルや教科書の類似問題もプリントアウトして活用した。家庭学習の課題としても児童に取り組ませた。
成 果 等	算数の授業の導入でチャレンジ問題として、「数当てパズル」などに取り組ませた。授業前のウォーミングアップとして取り組ませたことで、その後の授業へ集中して参加することができた。 また、算数の教科書の類似問題に取り組ませたことで「他の解き方があることに気付いた。」、「もっとやりたい。」などの意見が多数挙がった。

